

六稜舎報

INDEX

- 会長挨拶
母校創立130周年に向けて
稲畑勝雄(56期)..... 2
- 校長挨拶
六稜会館に寄せて
中垣芳隆(校長)..... 3
- 六稜会館建設募金【中間報告】
会館建設募金委員会..... 4
- 六稜会館完成近し!!
募金目標額(3億5千万円)の67%を達成!!
残額5000万円について
最後のお願い!!
山本次郎(62期)..... 5
- 会館運営規定
六稜会館の運営規程について..... 6
- 会館概況
六稜会館の概況..... 8
- 創立130周年記念行事と
記念事業のご案内
11月1日に記念祝賀会..... 10
- 事務局だより#006
鉄腕アトムの誕生とともに..... 12
- 130周年六稜同窓会名簿..... 12
- 会館壁面への募金者記名..... 13
- スタッフ紹介
花井洋子さん(86期)..... 13
- PARTY REPORTS..... 14
- 会務報告..... 19
- 母校の窓..... 20
- シンポジウム案内..... 24



完成間近の六稜会館

一階六稜サロン

十三公園から眺む



NO.40
2003.2.28

●会長祝辞

母校創立130周年に向けて

六稜同窓会会長

稲畑勝雄(56期)



きびしい寒さがつづきますが、皆様お元気にお過ごしのことと存じます。平素は同窓会の運営にいろいろとお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、あらためて申し上げるまでもなく、今年は母校創立130周年の記念すべき年にあたります。

最近は何となく価値観の多様化に加えて経済や外交の諸問題も重なり、長引く不況に商売も半ばお手上げの状態ですが、このような乱世にあってこそ歴史を振り返り、先人の歩んだ道に思いをいたすのがほんとうの温故知新というものではないか、と思われます。

周年の行事は来たる11月1日(土曜日・大安)とし、学校と国際会議場(グランキューブ大阪)の両方で実施すべく企画を練っているところで

す。一方、記念事業として最大の課題であります六稜会館の建設につきましては、その発想から10年近い年月が過ぎ、再度に及ぶ免税枠の設定延長を得て募金を行って参りました。しかしながら、その実績は目標の3億5000万円に対して、3億円をこえたところで足踏み状態をつづけており、この機会を借りていま一歩のご協力を切にお願いする次第であります。

既に前号の会報(No39)で山本副会長からお知らせ申し上げた通り、会館の建設については昨年5月、新校舎正門西側に着工し、予定では平成14年末に完成すべきところ、一部工事の渋滞のために遅延し、現在2月竣工の見込みと云われております。

去る1月18日に開催された拡大常任理事会には発注先の株式会社松村組(得田社長は六稜71期)から嵐幸雄氏(73期)と現場責任者の片山氏、設計者の竹山聖氏(85期)にもご出席頂いて活発な質疑応答が行われました。

当日は募金についても各種の議論が尽くされ、目標の七分の六が達成できた以上残りの七分の一は何としても達成したい、という意見を中心にきびしいやりとりがつづき、若年層の関心の低さに関する批判などを含めて、予定の時間を大幅に超過する熱のこもった会議となりました。

いづれにしても、北野の歴史を踏まえ、卒業生のみならず在校生や地域の住民にも開かれた会館が実現することは、去る創立百周年の記念に企画された大阪城公園の梅林にも比すべき形のあるモニュメントとして130周年に彩りを添えるものとなることに違いはありません。

たまたま今年は新校舎と校庭の完成も重なり、全てに亘って面目を一新した諸施設の出現を見ることは、この時期に居合せた同窓生としても大きな誇りを持って自他共にアピールできる成果ともなるものと考えます。

繰り返しになりますが、全同窓生一人ひとりが資金を持ち寄ってこの会館ができた、と言えるように、大口・小口を問わずまだ応募されていない方はもちろん、二度、三度応じて頂いた方にも(「隗より始めよ」という言葉を思い出して)免税期限の4月末日までにもう一度だけご協力くださいますよう重ねてお願いし、新年のご挨拶を兼ねた巻頭のことばといたします。

●校長祝辞

六稜会館に寄せて

大阪府立北野高等学校校長
六稜同窓会名誉会長
中垣芳隆



大阪城の梅林が訪れる人々を楽しませてくれる時節、六稜同窓会員の皆様方には、母校北野高等学校に一方ならぬご理解とご支援を賜っておりますことに、ありがたく厚くお礼申し上げます。

十三公園側から北野高校を眺めると、凜と澄み渡った季節の冷気の中に、六稜会館がそのモダンな装いをまとい、堂々たる姿をキャンパスに現しています。

昭和6年の建設後、長年にわたり母校と歩みを共にした旧同窓会館（旧図書館）が校舎改築に合わせその使命を終えた2年後の北野高校創立130年の節目の年に、六稜会館として、同窓会員相互、在校生と同窓会員の方々を始め、多くの人が出会う交流の場として、21世紀に新たな、そして確かな一歩を踏み出すのも間近なものとなっています。

現在は校舎改築の環境整備工事の過程にありますが、すべてが完了した段階では、正門に入って左手を見やると、その蔵書七万冊を誇る、本校のソフィアの殿堂たる図書館が、右手に目を移せば、府立高校の代名詞たる北野高等学校の130年の足跡と伝統を語り継ぎ、新たな歴史を織りなしていく六稜会館が視野に入ることとなります。

これ迄も、そしてこれから数多の人材を世に輩出することを期待され、その期待に応え続けている本校にとってふさわしい見事なレイアウトと申せましょう。

21世紀は、情報とコミュニケーションの時代、文化・伝統の価値が改めて見直される時代と言われますが、六稜会館には、資料展示ギャラリー、情報ネットワークスペース、交流空間と、これからの時代の要請に応える機能が十分に具備されています。

いま、北野高校は重厚な旧校舎が長年にわたって育んできた歴史と文化を精神的な支柱として、新しい校舎で時を刻んでいます。科学立国としての我が国を担う人材を育成する文部科学省から

のスーパーサイエンスハイスクール事業とあわせ、大阪府からは、次代をリードする人材育成研究開発重点校、すなわちエルハイスクールの指定を受け、着実な歩みを進めています。こうした中で、六稜会館は将来の我が国を担うであろう在校生が、北野高校の歴史と文化を、それぞれの時代を物語る資料を目の当たりにして自分たちのものとするとともに、同窓会員の皆様との出会いを通じて、文と武のバランスをとり、自主性と自律性を身に付け、将来それぞれの分野を通じて社会に貢献するという、北野スピリッツを受け継ぐ絶好の場となるであろうと存じています。

また、六稜会館は、竹山氏の言葉を借りれば、「宙に浮くスライスされた球体は、人間の知のメタファー。完全を求めつつ完全ではない存在である人間の幾何学的形象。未来の出会いを待つ未完結な形。」として斬新な外観を有していることから、角度によって異なった姿を見せ、見る人の感性を刺激するものとなっています。

例えば、本館からの姿を眺めてオリンピックの聖火台を連想する人があります。国の内外を問わず、政治・経済を始めとして混迷の度合いの深まる昨今であるからこそ、六稜文化の過去と現在を紡ぎ、未来への架け橋の役割を担う六稜会館が、北野高校の先行きを明るく照らしてくれるものと確信しています。

最後に、バブル崩壊以降の長期にわたる経済低迷の時期、決して追い風ではない厳しい状況のもとでの大事業であることを想起する時、「水を飲むときには、井戸を掘った人を忘れない」という中国の諺が脳裏をよぎります。六稜会館建設委員会の方々を中心として、募金活動に精力的に惜しみない努力を重ねられている皆様方と、母校への限りない愛情としての浄財をお寄せになられている卒業生の皆様方をはじめ、ご協力を賜っている多くの方々に、本文をお借りし、心からの敬意と感謝を申し上げます。

新六楼会馆建設募金【中間報告】						2003年1月29日現在					
期	会員数(人)	募金者数(人)	募金件数(人)	募金率*(%)	募金合計(円)	期	会員数(人)	募金者数(人)	募金件数(人)	募金率*(%)	募金合計(円)
31	1	0	0	0.0	0	73	396	238	310	60.0	6,191,000
32	2	1	1	50.0	10,000	74	375	171	213	45.0	3,178,000
34	2	0	0	0.0	0	75	379	156	197	41.0	2,924,000
35	5	3	4	60.0	35,000	76	382	129	163	33.0	3,026,000
36	3	1	1	33.0	10,000	77	406	142	161	34.0	2,327,111
37	3	1	2	33.0	50,000	78	486	179	230	36.0	5,003,535
38	6	2	2	33.0	103,000	79	416	184	279	44.0	2,941,006
39	12	3	6	25.0	100,000	80	410	171	206	41.0	2,684,000
40	24	10	17	41.0	204,000	81	429	153	171	35.0	2,805,600
41	15	7	11	46.0	195,000	82	408	148	166	36.0	2,221,000
42	32	24	30	75.0	620,000	83	366	89	104	24.0	1,347,000
43	27	7	10	25.0	155,000	84	403	153	177	37.0	2,203,000
44	38	10	12	26.0	184,000	85	426	134	162	31.0	2,117,000
45	44	27	44	61.0	633,400	86	418	185	209	44.0	2,560,000
46	49	28	47	57.0	945,000	87	401	116	136	28.0	1,969,800
47	54	23	36	42.0	544,000	88	388	213	283	54.0	4,326,264
48	67	37	55	55.0	727,000	89	367	101	110	27.0	1,447,000
49	100	50	70	50.0	813,000	90	362	105	114	29.0	1,146,840
50	89	50	82	56.0	1,573,000	91	412	172	196	41.0	2,080,620
51	93	55	74	59.0	4,070,000	92	391	104	126	26.0	1,448,000
52	118	65	106	55.0	2,847,000	93	426	165	185	38.0	2,470,000
53	155	87	120	56.0	2,991,000	94	379	76	86	20.0	1,274,777
54	128	66	88	51.0	1,414,000	95	442	76	84	17.0	876,000
55	140	84	120	60.0	1,858,000	96	454	84	94	18.0	1,181,000
56	149	100	167	67.0	8,550,410	97	465	79	87	16.0	1,000,000
57	192	143	197	74.0	15,652,920	98	464	92	101	19.0	1,049,000
58	191	139	202	72.0	5,804,000	99	493	82	89	16.0	1,077,000
59	166	87	116	52.0	2,008,000	100	486	67	72	13.0	846,000
60	205	133	208	64.0	4,530,000	101	505	68	78	13.0	1,266,000
61	232	165	218	71.0	9,499,600	102	560	69	82	12.0	794,000
62	242	173	289	71.0	16,043,800	103	572	83	94	14.0	919,888
(北野)	219	162	275	73.0	15,843,800	104	563	57	64	10.0	586,000
(大手前)	23	11	14	47.0	200,000	105	513	61	66	11.0	637,000
63	368	192	261	52.0	6,035,000	106	475	51	56	10.0	522,500
(北野)	289	176	243	60.0	5,450,000	107	460	76	82	16.0	884,000
(大手前)	79	16	18	20.0	585,000	108	434	57	58	13.0	606,161
64	410	238	344	58.0	7,538,000	109	401	48	51	11.0	504,000
(北野)	329	220	324	66.0	7,297,000	110	383	63	66	16.0	636,000
(大手前)	81	18	20	22.0	241,000	111	390	89	92	22.0	967,416
65	350	266	375	76.0	10,820,000	112	341	105	108	30.0	996,500
66	383	283	402	73.0	7,618,796	113	350	87	90	24.0	704,000
67	404	276	415	68.0	10,159,000	114	358	47	47	13.0	494,200
68	375	266	352	70.0	43,552,000	企業	N/A	16	17	N/A	10,150,000
69	374	242	329	64.0	14,086,000	旧職員	410	183	215	44.0	5,289,000
70	397	253	347	63.0	9,330,555	現職員	410	183	215	44.0	5,289,000
71	395	275	346	69.0	10,831,555	その他**	N/A	32	33	N/A	2,114,820
72	402	219	286	54.0	6,123,000	総合計	24,787	9,046	11,602	36.0	300,015,519

注*：[募金率]=[募金者数]/[会員数]

**：[その他]=六楼関係者以外の方など

[会員数]には物故者・不明者数を含みません。

[募金者数]には「物故者名で寄付のあった方」を含む場合があります。

[募金件数]は複数回募金した方を「のべ人数」で数えています。

●六稜会館完成近し!!

募金目標額(3億5千万円)の6/7を達成!!

残額5000万円について最後のお願い!!

六稜同窓会副会長／六稜会館建設委員長
山本次郎(62期)



六稜会館を成功させよう!



(株式会社松村組撮影)

六稜会館の竣工予定は、府の予算の関係で正門の工期が遅れ、それに応じて会館の完成も春にずれ込むことになりました。建物の完成は刻一刻と近づいておりますが、募金目標額の1/7(5000万円)を免税措置の終わる本年4月末までになんとか集めなければならないということが、建設、募金委員会の生みの苦しみになっています。大不況の折柄、皆様方のご苦衷は山々お察しておりますが、どうか同窓会の皆様様の熱いご厚志をお寄せ下さいますよう、心からお願い申し上げます。

募金活動をしながら想い出すのは、120周年の「第九」のときのことです。

オーケストラ100人・合唱300人…あわせて400人の大所帯が「明日、フェスティバルホールで本番」という前の晩に、吹田市のホールでゲネプロ(総稽

* 同窓会館にOBの思い

大阪府立北野高等学校六稜同窓会は現在、同窓会館となる六稜会館新築工事を進めている。この工事では2ウエイD51鉄筋格子システムの採用により球体化にアプローチ、施工する松村組では「北野高校OB諸氏の思いを反映し、日本一の同窓会館をみんなで創ろう」を目標に掲げてこの技術に挑んでいる。

* 世界初 D51鉄筋で球体化

会館の規模はS(鉄骨造)一部RC造(鉄筋コンクリート造) 地下1階地上3階建て延べ約1307平方メートル。ホール部分が球体状となるのが大きな特徴で、この部分には2ウエイD51鉄筋格子システムを採用している。

通常のH形鋼ではカーブを忠実に再現することができず直線の組み合わせで球面に近付けるようにするが、D51鉄筋は鉄筋そのものにカーブを与えることができ、縦横2方向のD51鉄筋により完全な球体化を実現させる。

この鉄筋が使用されること自体がまず珍しいが、球体実現のためにこの鉄筋を使用するのは世界で初めての事例。(建設通信新聞 2002年11月1日)

古)をやった。おそろいの黄色のスタジャンを着たスタッフ(後輩)たちが、ロケットの発射点検のように律儀にテキパキやっていました。その中の一人が、こういうことを言ったんです。

「音楽が始まります。一度始まった音楽は全楽章が終わるまで止まりません。途中で自分のパートが弾けない、吹けない、歌えない…という人ができるかも知れません。しかし『音楽は止まらない』のです。このことを、ぜひ肝に銘じておいて下さい」

私は今、完成間近の記念建造物を前にして、この言葉を肝に銘じています。130周年記念の六稜会館建設募金も、是非この調子でやり抜こうではありませんか!!

六稜会館の運営規程について

六稜会館の完成も間近になってきました。学校側とも調整しながら会館の運営の取り決めをまとめつつあります。正式な決定にはなっていませんが、原案ができつつありますので、紹介しましょう。

六稜会館運営規程(案)

【趣旨・目的】

第1条 六稜会館（以下、「会館」という）は、母校の歴史資料を保存・展示し、自由闊達な六稜文化を創造すると共に、卒業生相互又は在校生と母校関係者との交流を図り、社会に貢献する人材の育成に寄与することを目的とする。

【管理・運営】

第2条 六稜会館の管理・運営のため「六稜会館運営委員会」（以下、「運営委員会」という）を設置する。

六稜会館運営規程に基づく運営委員会の組織構成並びに、六稜会館の運営に関する事務については別に定める。

【利用の対象範囲】

第3条 会館を利用できるのは、同窓会会員、学校教職員、生徒、PTA構成員のほか、学校長の許可を受けた者とする。

【休館日及び開館時間】

第4条 休館日及び開館時間は、運営委員会が別に定める。但し、必要に応じて臨時に休館し、あるいは開館時間を変更することができる。

2) 運営委員、同窓会事務局（以下、「事務局」という）または教職員の都合がつく場合に限って、休館日または開館時間外にも利用することができる。

【利用者の遵守事項】

第5条 会館の施設を利用する者は、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 施設の利用に際しては、規程、本細則の定めその他、運営委員会の指示に従うこと。
- (2) 会館内において、営利・政治・宗教を目的

とした行為をしないこと。

- (3) 危険物の持ち込み、火気の使用等、会館内の安全を損なう行為をしないこと。施設・設備の利用に当たっては、その汚損・破損のないよう利用すること。又、設営などの準備作業及び使用後の清掃など復元作業は、利用者の責任において行うこと。
- (4) 飲酒又は喫煙等については、学校敷地内であることを配慮し、良識ある行動をとること。
- (5) その他、公序良俗を乱す行為をしないこと。

【会館の施設・設備】

第6条 会館に次の施設・設備を置く

- | | |
|-------------|----|
| (1) 六稜ホール | 3階 |
| (2) オフィス | 2階 |
| (3) 会議室 | 2階 |
| (4) 六稜サロン | 1階 |
| (5) 六稜ギャラリー | 地階 |
| (6) 収蔵室 | 地階 |
| (7) 研究室 | 地階 |

【施設の使用】

第7条 会館を使用する者は、所定の様式による申込書を運営委員会に提出し、許可を得なければならない。

【使用料等】

第8条 会館の使用料は、原則として無料とする。ただし光熱水費等の実費相当額を使用者に負担していただくものとする。

【施設の使用許可の取消】

第9条 運営委員会は、第7条によって施設の使用を許可された者が、次の各号に該当した場合、施設使用の許可を取り消し、又は施設使用を停止することができる。

- (1)
 - 1 第5条各号に違反したとき
 - 2 許可された目的外、又は時間外の利用をしたとき
 - 3 許可された施設以外を利用したとき
 - 4 その他会館の管理運営上支障があると認められるとき
- (2) 前項によって、会館使用の停止を命じられた者

は、直ちに会館から退去しなければならない。

【損害補償】

第10条 故意または重大な過失によって、建物・施設・設備もしくは備品を滅失、汚損、または破損したときは、使用者はその損害を補償しなければならない。

【会館の事務】

第11条 会館に関する事務は、運営委員会の委嘱を受けて事務局が所管する。

【細則の制定】

第12条 この規程施行の際に必要な事項は、細則を以て別に定める。

附記

- (1) この規程は、平成15年(2003年)4月1日より施行する。
- (2) 本規程の改廃は、学校長及び六稜同窓会理事会の承認を必要とする。

附記(会館の由来)

会館は会員及び物故会員、現・旧職員の有志、並びに趣旨に賛同された企業・団体の寄附により平成15年(2003年)に建設完工し、大阪府立北野高等学校施設の一つとして六稜同窓会より大阪府に寄附されたものである。

六稜会館運営委員会細則(案)

【総則】

第1条 この細則は、六稜会館運営規程(以下規程という)に基づき、六稜会館運営委員会(以下運営委員会という)の組織構成ならびに六稜会館(以下会館という)に関する事務について定めたものである。

【運営委員会の任務】

第2条 運営委員会は、規程に基づいて会館運営に関する次の業務を行なう。

- (1) 会館運営の基本方針及び必要な細則を定めること。
- (2) 会館使用の諾否を決定すること。
- (3) 会館運営の事務を管理監督すること。
- (4) 建設の趣旨を踏まえて会館の有意義な活用

策を企画、実行すること。

【運営委員会の構成】

第3条 運営委員会は、下記のメンバーで構成する。

委員長	同窓会会館担当常任理事
副委員長	教頭
委員	同窓会事務局長、事務部長、理事若干名、教員若干名

委員は、協議により会議の招集、議事進行並びに決定事項のとりまとめを行う。

【運営委員会の開催】

第4条 運営委員会は、委員長が必要と判断した場合もしくは学校長または同窓会員から要請があった場合に開催する。

【議事の報告及び承認】

第5条 運営委員会の結果は、学校長及び同窓会長に報告し、その承認を得て効力を発する。

【会館事務局】

第6条 事務局は、規定及び細則その他の決定に従って会館の管理、運営にあたる。

【会館使用の許可】

第7条 会館の使用申込は事務局が受け付け、運営委員会が諸規程に基づいて使用許可の諾否を決定する。

但し、使用者及び使用の目約、内容が諸規程に適合していることが明らかな場合は事務局の判断で使用を許可することができる。同様に、明らかに不適合な場合は、事務局の判断で使用を拒絶することができる。

【利用及び使用状況の記録】

第8条 事務局は、会館の使用状況を記録し、定期的に運営委員会に報告するものとする。

【設備等の点検管理】

第9条 事務局は、会館の建物・設備及び什器備品の管理の状況について、必要に応じて委員会に報告する。

(付則)

この細則は、平成15年4月1日より施行する。

●会館概況

六稜会館の概況

完成間近の六稜会館の施設を紹介しましょう。

(1) 六稜ホール

3階にある半円形のホールです。

野球場の観覧席のような半円形階段が3段になり、ここに70～80の方が座ることができます。

この階段に囲まれた約140平方メートルの場所は、音楽会やダンスパーティにも利用できます。また、移動椅子が100脚ほど用意されていますので、階段と併せて200名弱の方々の会合なども開くことができます。プロジェクターなど、AV機器も利用できますのでセミナーなどの催しにも使えます。

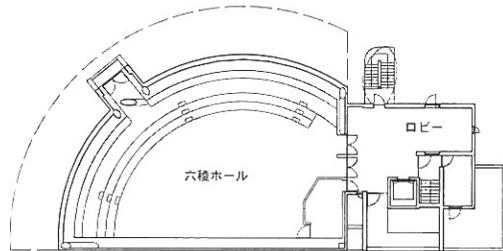
(2) オフィス

2階にある事務室は、同窓会事務局が入ります。

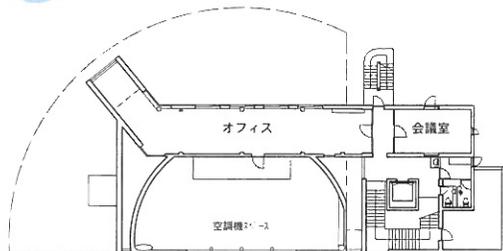
旧同窓会館の1階にあった時代から、改築に入った数年間、学校の空教室などをお借りしていましたが、やっと正式の事務局が開かれます。

ここが六稜会館の運営・催物企画を含めた六稜の活動拠点になります。

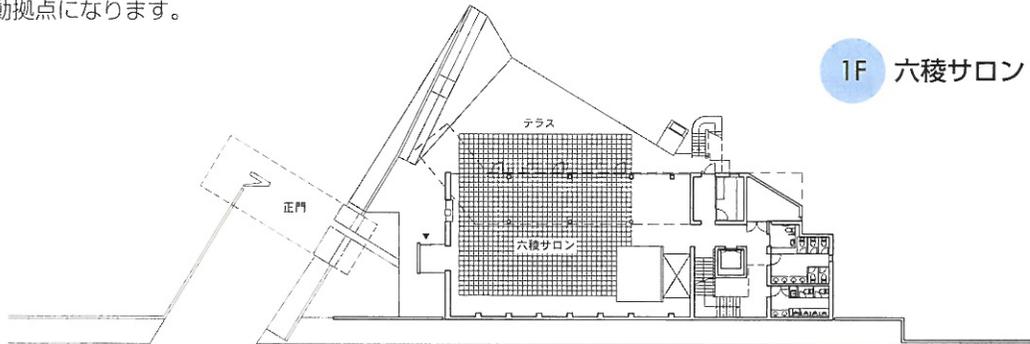
3F 六稜ホール



2F オフィス



1F 六稜サロン



(3) 会議室

2階事務室前にあるこの部屋では、10人ほどの会議をすることができます。同期同窓会・クラブOB会の打ち合わせなどにも利用されることでしょう。

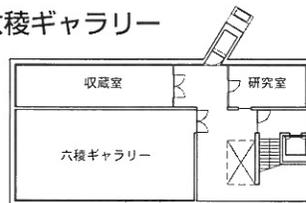
(4) 六稜サロン

1階には、180平方メートルほどの大きな空間で、100名以上が利用できます。

ケータリングなどによる同期会やクラブの会合などが行えます。

授業のある平日は開放され、現役生徒の利用も自由にできます。同窓生と現役生の交歓の場として有効な空間になるでしょう。

B1F 六稜ギャラリー



(5) 六稜ギャラリー (6) 收藏室 (7) 研究室

地階には上記3室があります。ここには、過去の六稜生の出版物、絵画その他貴重な資料などの財産が入っている收藏庫(約56平方メートル)、それを展示する六稜ギャラリー(約120平方メートル)、それに研究室(約26平方メートル)があります。

後、豊富な資料を用いた企画展示が行われる予定。



会館の利用

会館はどのように使われるのでしょうか。現在の状況から考えられる利用法を考えて見ましょう。

2年前に行われたアンケートによると、回答数は100程度と少なかったのですが、今後の方向が見えてきます。

アンケートの結果から、どのような分野で利用したいかということについては、

- 1) 同期会など同窓会活動。
- 2) 講演会・セミナーなどの教養講座、趣味の集まりなど。
- 3) クラブのOB・OG会。

いずれにしても、3つのグループはほぼ同じような数値が出ていましたので、今後の同窓会館では、この3つの柱が中心になって運営されることでしょうか。

従来ホテルなど他の会場で実施されてきたでしょうが、会館の機能をご理解いただき、積極的なご利用をお待ちしています。

ここでは講演会・セミナーの内容を予測してみましょう。アンケートによりますと、

- 1) 「語学・会話」「考古学・歴史」
- 2) 「環境、リサイクル、老人介護、資産運用」などの社会問題の学習会。
- 3) 「パソコン技術、書道、合唱、園芸、囲碁、将棋」などの実学

などの項目にたくさんの希望がありました。

細かい項目を列記すると、「心理学、郷土史、考古学、古典文学、税務・経理、金融・株式、料理、家庭医学、年金、パソコン、インターネット、絵画、陶芸、俳句、易学」などがありました。

1) 同期会の企画

従来ホテルなどで行っていた同期会など、50人～200人程度の集まりが、懐かしい校地で実施できます。

2) クラブOB・OG会の企画

現役生との交流など、校内に設置された会館である

からこそ地の利を生かした活動が期待されます。

3) 講演会・セミナー

運営委員会が企画する行事もありますが、アンケートの結果や、自薦他薦の内容も考えられます。六稜の豊富な人材を生かした内容にしたいものです。

4) 趣味の会

毎月行われる俳句や囲碁の集まりなども考えられます。講師などについては皆さんからのご提案をお待ちしています。

5) その他いろいろ

3)以後の企画については、同窓会員の皆様の積極的なご参加や、ご意見を頂戴したいと思っております。定期的に行われる講習会などへのご提案も大歓迎です。

この企画については、地域住民の方々への参加も考えられます。

同期会やクラブのOB・OG会は、会員が積極的な取り組みで有意義な集まりを企画されることでしょうか。

運営ボランティア募集

会館の運営には、常任の運営委員が担当しますが、ボランティアの方々のご協力がなければ動きません。

夜間や休日のご利用に備えて、運営委員を助けて、会館が開く時に、鍵の開閉から利用者への簡単な説明などをお願いしたいと思っています。

会員の皆様方からボランティアを募集します。少なくとも30名以上の方々を登録しておいて、必要のつど、御都合のつく方をお願いしたいと考えています。

少しのお礼を予算化する予定ですが、できるだけ北野高校の近隣の方で、手伝っていただける方を募集しています。

そのほか、大きな会議や集会の折に、湯茶の接待などをお手伝いして下さるボランティアも必要となります。こちらは、六稜生とは限りませんので、時間の取れる方の登録をお願いします。また、お知り合いの方で、北野高校の近隣に住まれ、お手伝いに来ていただける方が居られたらご紹介ください。

お申し出は事務局まで、「卒業期名」、「御氏名」、「ご住所」、「電話」、「Fax」、「メールアドレス」などと、ご協力願える「曜日」「時間帯」などをお知らせください。

11月1日に記念祝賀会

本年、北野高校は創立130周年を迎えます。明治6年の欧学校開設以来、大阪の第1番中学校として、全国でも有数の長い歴史を持ち、独自の伝統を育んできましたが、この記念すべき年に時を合わせ、新校舎が完成、加えて同窓生の悲願であった六稜会館も完成の運びとなりました。

この重ねての慶事を祝賀すべく、六稜同窓会では、学校・PTAと協力し記念行事・記念事業を進めて行くことになりました。すでに三者共同の創立130周年記念行事準備委員会が発足し、今秋の記念行事の実施に向けて、準備・検討を進めているところです。細部にわたっての検討はこれからでございますが、新校舎及び六稜会館の竣工記念という意味から学校をメイン会場として、以下のような内容で実施の予定です。

記念式典は、体育館を会場とし、学校式典として全校生徒・教職員の出席のもと、一部PTA・同窓会の方々の参列を仰ぎ挙行されます。

六稜会館オープンセレモニーは、同窓会行事として、会館のご披露をかねて行われます。

その後、新校舎の多目的ホール・六稜会館・グラウンド・コートなどで多彩な記念行事が、同窓生・在校生の自由な交歓の場として企画されています。

夕刻には、会場を国際会議場(グランキューブ大阪)に移し、NHKニュースキャスターの有働由美子氏の記念講演のあと、記念総会をかねて、北野関係者そろっての盛大な祝賀会を予定しています。

創立130周年記念行事(案)

創立130周年記念行事準備委員会

日時：2003年11月1日(土)

		校 内 施 設							グランキューブ 大阪 (大阪国際会議場)
		体育館	多目的ホール	六稜会館		その他			
				BF・1F	3Fホール	グラウンド	テニスコート	球技コート	
記念式典	9:00	生徒集合							
	9:30	第1部							
	10:50	※1学校式典							
		小休憩							
	11:00	第2部							
	11:45	※2記念講演I				※3六稜会館 記念セレモニー			
		昼休憩(在校生は以後フリー)							
記念行事	12:00			※5 記念展示					
	12:15	記念行事は 自由参加とし 上映中・演奏中 の出入も 緩やかに 扱う	※4 記念演奏会1 (オーケストラ部)		※6 記念映像	※8 各部OB会との 親善試合 Or 定期戦・対抗戦など			
	12:30								
	12:45								
	13:00		※4 記念演奏会2 (brassバンド部)		※7 コーラス イベント				
13:15									
13:30									
		会場移動(チャーターバスも考慮)							
祝賀会 (パーティー)	14:30								※9 記念講演Ⅱ
	15:15								※10 祝賀 パーティー
	15:30								
	17:15								

記念行事概要

記念式典

- ※1 [学校式典]第1部 式典
- ※2 [学校式典]第2部 記念講演Ⅰ
会場:体育館
講師 有働由美子氏(99期)
NHKキャスター
- ※3 [六稜会館記念セレモニー]
会場:六稜会館3Fホール
会館本体は2月に竣工しますが、今秋の環境整備を待って記念セレモニーを催します。

記念行事

- ※4 [記念演奏会] 会場:多目的ホール
1 オーケストラ部
2 ブラスバンド部
- ※5 [記念展示]
会場:六稜会館
1F六稜サロン・B1F六稜ギャラリー
学校所蔵書画作品・六稜文庫(卒業生の著作物)・所蔵貴重資料など
- ※6 [記念映像] 会場:六稜会館3F六稜ホール
『映像で綴る北野130年の風景』
(120周年時記念映像のリメイク版)
- ※7 [コーラスイベント]
会場:六稜会館3Fホール
稜声会(コーラス部OB)・有志によるコーラス
- ※8 [グラウンド・コートオープン記念交流戦]
会場:グラウンド・テニスコート・球技コート
運動部OB・現役との
親睦試合など

祝賀会

- 会場:グランキューブ大阪
(大阪国際会議場)
- ※9 [記念講演Ⅱ]
講師 有働由美子氏(99期)
NHKキャスター
- ※10 [祝賀パーティー]
同窓会員・教職員・PTA会員など北野関係者及び来賓を交えての懇親パーティー

記念事業概要

1 『130周年記念誌』の発行

校内の校史編纂委員により、懐かしい旧校舎の写真もふんだんに盛り込み、ビジュアルでコンパクトな新たな校史をめざして、編集が進められています。

2 天文台の設置

本校地学研究部OBを中心とする有志から、国公立高校では日本最大級の天体望遠鏡(口径510mm)が母校に寄贈されます。その御芳志を受け、130周年記念事業として、望遠鏡を収納する天文ドームを新校舎本館屋上に設置することになりました。

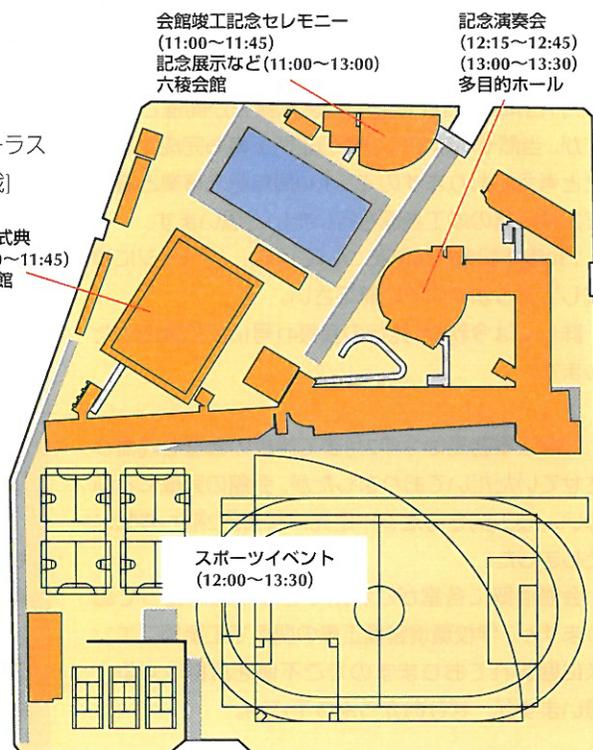
3 校内緑化事業

新校舎建築のためにやむなく失われた『緑あふれる北野』を蘇らせるために、新校舎周辺の緑化・植栽事業を行います。

4 記念品の製作

創立130周年を記念し、新旧校舎の写真葉書をはじめ記念品の製作を企画しています。

会員の皆様には頒布を予定しております。詳細は次号41号でお知らせします。



鉄腕アトムの誕生とともに

六稜同窓会事務局長
新原章弘(65期)

今年2003年4月7日が鉄腕アトムの誕生日です。鉄腕アトムが六稜会館の完成を待っていて、2003年を誕生日としたかのように、手塚治虫さんのこの偶然が、アトムとともに新しい六稜の時代が始まろうとしております。地球を救うアトム、会館も未来を救う六稜になるようように祈ります。

六稜会館はいよいよ北野高校新正門(今秋完成予定)西側、淀川通りに面してその英姿を現しました。多くの会員をはじめ、物故会員、現・旧職員、趣旨に賛同していただいた企業・個人・団体の寄付により建設され、北野高校施設の一つとして同窓会より大阪府に寄贈されることになっております。

竣工式は北野中学校創立記念日である4月20日を予定しておりましたが、北野高校正門工事及び周辺環境整備工事の完了が、府予算の関連で今年秋となり、それまでは会館周辺への立ち入りの制限を受けるため、学校正門完成後に竣工披露を行う予定です。11月1日には創立130周年記念祝賀会が開催されますが、当然それまでにはその正門工事も完成することと考えておりますので、130周年記念事業と重ねて六稜会館の竣工披露を行いたいと思います。

130周年記念行事等については10、11ページに掲載しておりますのでご覧ください。

詳しくは今秋9月発行の会報41号にてご案内いたします。

同窓会事務局は今年2月まで学校の教室を間借りさせていただいておりましたが、会館の完成にとともに、竣工式を待たず一足先に新会館2階へ移転いたしました。

会館は既に各室がご利用できる用意は整っておりますが、学校環境整備工事の関係で工事用フェンスに囲まれておりますのでご不便をお掛けすると思いますが、ぜひお立ち下さい。



会館建設募金者の壁面記名は、会館玄関入ってすぐ「六稜サロン」北側壁面に掲げられます。詳しくは13ページをご覧ください。

目標額3億5千万円に達するまで、募金を本年4月30日まで継続いたしておりますので、その時点までの募金者全てのご氏名をプレートに記名させていただきます。予定です。

130周年六稜同窓会名簿

「名簿掲載事項修正票」を前号会報39号にセットいたしました。返送いただいた約3000通のデータ化処理をたぐいまれに進めております。

今回も「修正票」を同封しておりますので、変更・修正のある方は至急ご返送下さるようお願いいたします。

● 確認事項

- 卒業期
- 氏名に使用する文字
- フリガナ

現在名簿に使用されている五十音です。読み間違いがあると名簿掲載順が代わりま

- 住所
- 勤務先・通学先
- 住所・勤務先の電話・FAX番号
- 姓名以外の掲載の可否

ご提出がなければ、現登録データにて名簿作成となります。 **修正票返送期限5月30日**

● 名簿発行 平成15年10月予定

● 価 格 予約 4000円
通常 5000円

ご予約は今回同封の「払込用紙」にて9月30日までに払込ください。

会館壁面への募金者記名

「募金者一覧」であなたのお名前を
ご確認いただいたでしょうか

「募金者一覧表」は第1次を会報37号に、第2次として、39号に2002年8月21日までの募金者・団体名を同封いたしました。今回の会報には「募金者一覧表」は同封しておりません。

2002年8月22日以降に募金を頂きました方は、差し上げた「領収書」に記しました記名が会館に使用される文字です。

建設委員会といたしましては、皆様方の募金につきまして慎重に整えてはおりますが、皆様もう一度「募金者一覧表」、または「領収書」にてご自身の記名確認をいただきますようお願いいたします。

- 「卒業期」の確認
- 「姓・名」の文字の確認
- お申し出のない方は現在の同窓会データに登録されている文字を使用しております。
- 使用している文字が違っている、または変更を要するときはご連絡ください。
- 期毎の氏名順は、過去の同窓会名簿に採用している「五十音順」です。氏名の読み誤り等で氏名順に誤りのある方はご連絡ください。

会館記名は様式を下記のように一部変更しました。

また、募金最終時点までの募金者を全て記名させていただくことといたしましたので、併せてご案内申し上げます。

記名の様式

記名板の設置場所	会館1階「六稜サロン」壁面
記名の方式	アルミプレートにシルクスクリーン印刷 表面樹脂加工
プレートサイズ	600×1200 ⁵ 、12枚
記名の大きさ	記名1人約10 ⁵ 、×60 ⁵ 程度
記名者数	約1万名
記名の内容	金額表記はしない 期毎順・男女別会員番号に 基づいた五十音順「姓・名」

●スタッフ紹介

花井洋子さん
(86期)



同窓会としての発信物を受信者に手近に受け取っていただくように、期ごとの作業として期の世話人の方がたにお手伝いをお願いすることがあり、一昨年86期の女性の方数名が事務局へ来てくださったことがある。

その方がたに同窓会事務局スタッフとして常勤のお手伝いをお願いしたい旨お話したが、とても時間余裕がないとのことで断られた話にやっと応じていただいたのが花井洋子さん。

テニスやエレクトーンなど広い趣味で忙しい毎日に加え、三人のお子様の教育管理を、単身ご赴任のご主人に代わって一手にこなしておられ、とてもとてもということであったが、週一日ならばと、やっと時間都合をつけていただき、昨年3月から勤務していただいている。

86期は同期活動が活発で早くに期ホームページ開設に関われ、当然「六稜同窓会」への関心も深まりつつあった時期とご本人は言っておられるが、このような期活動の延長上に同窓会としての存在があることをあらためて認識した。

同窓会ホームページ事務局関連ページは、事務局自体での更新が求められ、いまその全てを花井さんに担当していただいております同窓会として格好の題材を得たわけ。

ご主人のお仕事関係で、一時インドネシアに家族での海外生活であったが、政情不安から会社の方針で帰国を余儀なくされ、現在のお住まいは大阪。いままですに、ぎっしりと忙しく詰まった毎日であるが、この春からは、臨床心理学を大学院で学ばれることになり更に忙しくなられる様子。

心理学を極められたら、「若い年代層の同窓会への参画」のテーマなどで、更なる同窓会発展の構図などを研究していただこうかな。(N)

PARTY REPORTS

(開催日順に掲載)

※紙面の都合上、お寄せいただいた全文を掲載できないことをお詫び申し上げます。

107期初めての同期会

7月20日●6:00P.M 北野高校食堂にて107期同窓会が行なわれました。

130人が参加しクーラーのない食堂はまさに熱気に包まれました。卒業後7年での初めての学年同窓会で、社会人2年目・3年目の人がほとんどだったと思います。



当日はいくつかのドタバタゲームを計画していたのですが結局はやらす、受付時ひとり一人に1枚ずつ渡していたトランプを使ってくじ引きをしました。景品はビールサーバー・化粧品・日用品、変わった物では風呂屋ののれん(実際に使われていた)などがありました。暑い中お世話になった先生方が5人も駆けつけてくれました。先生・生徒の関係は何年経っても変わりません。注意や説教されたりでまさに学生に戻ったような懐かしい気分になりました。先生方には濱中さんが製作した陶器の焼き物を贈呈しました。

料理はオードブルの他にカレー・焼き飯・オムライス・中華そばなど在校期间に食べていた物が出されました。人気があつてめったに食べられなかったオムライスも存分にいただきました。ホテルのどんな高級料理よりも食堂のゴハンが一番です!

終了後は全員でテーブルを元の位置に戻し、残った食べ物はもったいないので包んで持ってかえるようにしました。場所を駅前の居酒屋に変えて2次会が行なわれ、およそ50人が参加。終電後はまたまた場所を変えて3次会に突入しました(23人参加)。

そもそも同窓会というのはかつての旧友が現在何をしているのかを知るだけのものではなく、社会人になって薄まってしまふある種の無鉄砲さであるとか、無秩序なパワーのようなものを再度補給するための会合なのかもしれません。7年とはいえ懐かしい顔を見るとタガが外れてワケもなく突っ走りたくなるものです。お酒が入ればなおさらです。

とにかく喋って、アホ言うて、笑って、体内のガソリンを満タンにできればそれで十分なんです。ま

あ、私等まだ若いんですから語り合えるだけのスケールのでかい武勇伝もありませんけれど、せめてでかい夢を手当たり次第ぶつけ合えばいいんじゃないでしょうか。自分よりも輝いている人を見つけたら、「ああ、私ももっと気合入れていかなアカンなー」と、ちょびっとでも思えたならこの同窓会は意味があったのだらうと思います。次回の何年後かの同窓会では実現された夢を話し合える場となれば最高ではないでしょうか。(辰巳孝太郎・107期)



第20回『七二八の日』総会

7月28日●今年で第20回目を迎えた『七二八の日』の総会が、6年振りに日曜日となった7月28日17時半より谷町6丁目の業業年金会館4階の大会議室で和気あいあいの“なにわムード”で始まった。

この会の代表世話人は六稜WEB“なにわことば三昧”連載でお馴染みの中井正明さん(64期)。白地のTシャツに“なにわことばのつどい”と染め抜いた白手拭いを半被の衿もどきに首から掛けたスタイルでキマッている。



来賓に三島佑一氏(60期、四天王寺国際仏教大学名誉教授)。レギュラーゲストには日本ペンクラブ会員の井澤壽治氏、童話作家の藤田富美恵氏など多才な顔ぶれ。『第1部』は辻良樹・島田淳子の両世話人による軽妙なトークで来賓・ゲストの紹介など。島田さんの浴衣姿が印象的だ。

『第2部』は「おこしやす!大阪辯たんねて300里パートII」と題して、埼玉の新成人との再会。10年前に招いた埼玉の子供たち(当時5年生)が、それぞれ20歳を迎え、自主的に連絡を取り合って大阪での再会の約束を果たした。当時の担任の先生とともに集まった新成人は15人。大学生あり、OL、俳優、看護婦、美容師、競艇選手など…青春真っ盛りの元気一杯な若者たち。なにわの人たちとの再会に感動して涙ぐんで声をつまらせる光景もあつたりで…純な若者の気持に触れて会場の皆も心が洗われる思いだった。

『第3部』は本日のメイン「大阪辯の誤用・悪用を

正す～そんなこといわしません特集」が、友成光吉氏(なにわことばのつどい顧問)の司会のもと、諸先生方のお話に参加者の声も交えて真剣な討議が繰り広げられた。取り上げられた言葉は次の通り。

- 1) まったり
- 2) おけいはん
- 3) どキレイ
- 4) その他の間違った使い方
「行ってお帰るい」→「行って参じます」が正。
「食べておくんははれ」→「食べとくんはあれ」が正。
- 5) 本来の大阪辯ではない「造語」
「ど根性」……………山崎豊子著「花のれん」より
「がめつい奴」……菊田一夫
「がしんたれ」……はなとこぼこ
「どてらい奴」…… //

現在「悪い言葉」ばかりが「大阪辯」として残って行く傾向で、“はんなり”とか“こうと”とかいった「美しい言葉の大阪辯」は殆ど使われなくなっている。やわらかな美しい語感のファージーな大阪辯を皆で使い合って伝えて行きたいものである。皆さんものご家庭でも、おばあちゃんの言葉を孫に伝えて行く気持を忘れないでほしい…と締めくくった。

(河淵清子・64期)



稜声会2002

8月18日●稜声会(北野高校コーラス部OB・OG会)の夏の集いが、昨年にひき続き、母校佐々木先生(音楽科)のご配慮により新校舎3Fの音楽室にて行われました。上は84期から下は113期まで、老若男女を問わず、およそ40名弱の懐かしい顔ぶれが全国から集まりました。

まず、お決まりの「自己紹介」。今年初参加というOB・OGのためにも各人が近況報告をし、懐かしい思い出に花を咲かせました。続いて、今年2月の文化芸術祭(母校行事)に「稜声会合唱団」として出演した際のビデオの鑑賞をしました。その後、往年の名曲を走馬燈のごとく次々に流そうとしましたが…旧校舎取り壊しの際に旧校舎の図書館から

別の場所に移動したはずのコーラス部所有の楽譜が見つからず、佐々木先生に数冊楽譜をお借りして、合唱の魅力を満喫しました。同じ北野高校で歌ったもの同士、世代を超えた交流を温めました。

今年はMLを公式にスタートさせて初めての稜声会でうまく連絡が行き渡るか不安でしたが、例年通りに人が集まり、幹事期としては一安心でした。また、113期を最後にコーラス部は消滅か!?と思われるっていましたが、現役の2年生8名ほどがコーラス部を復活させているということを知ってOB・OG一同とても喜びました。

そして佐々木先生の協力のもと、2月の文化芸術祭にも出演することが正式に決定しました。OB・OGとしては、現役部員と共に同じ舞台上に立てばいいな…また来年もOB・OG団体としていろいろな活動ができればいいな…と盛り上がりました。

来年はどの期が幹事をするかという問題が残っていますが、また来年もこの時期に再び集い、歌えることを楽しみにしております。(尾崎有紀・113期)

船場大阪を語る会に

緒方裁吉さん

「適塾をめぐって」

8月24日●残暑未だなお
厳しいこの日にも拘らず、



「今回は史上最多の120名以上が集い、補助席を増やさねばならぬ」と主催者が嬉しい悲鳴を上げられる程の盛況であった。

講師の緒方裁吉氏は適塾を開いた緒方洪庵の曾孫に当られ、幼い日の思い出に繋がる適塾を身内の立場からの裏話などもない交ぜながら語って下さった。氏は明治39年(1906)生まれの96歳。旧制北野中學校を37期に卒業された六稜の大先輩である。甲南高等學校、京都大學経済学部を経て三菱商事に勤務された。今も杖すら使わずに壇上に進まれる姿は端正で矍鑠としておられる。且つ話中に引

緒方洪庵(1810~1863)……………

備中・足守藩士の子に生まれた。16歳の頃父の転勤に伴い大坂に出、翌年蘭学塾に入門。医師になる決意をした。のち江戸へ行きさらに蘭学を学んだ。長崎へ遊学後、大坂へ戻り蘭学塾「適々斎塾」を開き多くの人材を輩出。文久2年(1862)8月、徳川家茂の奥医師、そして西洋医学所頭取に任命され江戸へ出た。「医学のため、子孫のため、討死の覚悟」で大坂を離れたという。翌、文久3年6月10日、突然大量の血を吐き急死。54歳であった。



用される数字や年号も明確で驚くほどの頭脳明晰さに会員たちは圧倒されて聞き入った。

裁吉氏の両親は、母・春香が洪庵の血を受け継ぐ孫娘で、父・喜市が鈴木氏から婿に入った外科医であったが共に若くして病死し、裁吉氏は祖父母の収二郎・瓊江によって養育された。収二郎は洪庵の六男であったが、適塾を継承し維持運営に当たった人である。人格者で容姿も優れ、森鷗外とも親しかった。鷗外の小説『雁』の岡田のモデルに使われたという。

裁吉氏は自分が幼い頃は育った適塾が特別なものと言う意識は無く友人からも特別扱われる事も無く過ごして、ただ良い遊び場にしていただかりであったそうだ。大正4~9年(1915~20)にかけて大阪府で道路の拡幅のために「軒切り」が行われた。これによって適塾は北側の道路に面した部分が切り取られ改築されたと裁吉氏の記憶にある。元の適塾は現在のものよりかなり大きかったといわれる。

1940年に大阪府の史蹟に指定され、1941年には国の指定史蹟となる。これによって難儀されたのが緒方収二郎氏で「名誉なことではあるが史蹟指定されては売却する訳にもいかず維持管理に並々でない出費が必要になる。結局当時住んでいた自宅の方を売り払わねばならぬ仕儀になった」と家族としての苦い思い出も語られた。考慮の上、適塾は1942年に緒方家から大阪大学に寄贈され管理が移った。

第二次大戦下の空襲で多くの家が焼失した中にも不思議に焼け残ることが出来た。その後国の重要文化財に指定されて、文化庁によって解体修理工事が行われ1980年から一般公開がなされている。

緒方洪庵はこの大坂に適塾を開いてから24年にわたり住まいし教育・著作・医療の活動を続けた。結局洪庵は江戸在住10ヶ月、54歳で血を吐いて急死した。江戸在住の門下生が駆けつけたそうであるが、適塾の門は身分にかかわらず広く開かれて居り、入門者名簿である「姓名録」に記名するもの六百余名その他を加えると千名を超える。大村益次郎、橋本左内、福沢諭吉、高松凌雲、佐野常民、長与専斎、等も其の門下にいた人たちである。

例会後、緒方裁吉氏を囲んで小宴が持たれ参加させて戴いたが、近く拝顔するほど容色のつややかさ、握手の手の柔らかく温かいことに感嘆したものであった。(岩本裕子・64期)



モーツァルト室内管弦楽団・第104回定期演奏会 高木和弘ヴァイオリン協奏曲の夕べ

9月28日●門良一さん(70期)率いるモーツァルト室内管弦楽団の第104回定期演奏会は、新鋭ヴァイオリニスト高木和弘さん(103期)をソリストに迎え、9月27日(金)19時よりいすみホールで開かれた。モーツァルト室内管弦楽団と高木さんとの共演は今回が3度目である。

一曲ごとに、門さんの解説を含んだお話が織り込まれながら演奏が進んで行くのも、普通のクラシックコンサートには見受けられない温かな雰囲気だった。客席もほぼ満席で、この日の六稜コンピの演奏を聴きに來られた六稜クラシックファンもあちこちにお見受けした。お顔も知らない老紳士が「いやあ、二人とも北野の後輩なんですよ」と話して居られるのを耳にして嬉しい思い…。

最初プログラムを見た時から「ヴィヴァルディとバッハ」ばかりでは退屈するのではないか?の私の懸念も何処かへ飛んで行ってしまふほどの好演で、指揮歴30余年の門さんの的確・明快な指揮のもと、高木さんのヴァイオリンも冴え、その濁りのない輝きのある音色からは、知性とほのかな潤いが伝わって来るようだった。客席からの鳴り止まない拍手に応えての笑顔も初々しい。

2曲のアンコール演奏後、先輩門さんは後輩高木さんと喜びを分かち合うかのようにがっちり肩を組んでステージに立たれた。音楽によって再燃した六



門 良一 (70期)

わが国では数少ない本格的室内オーケストラである「モーツァルト室内管弦楽団」を1970年に設立。レパートリーはモーツァルト、ハイドンを中心とした古典派からバロック、前期ロマン派に及び、最近ではフランス近代の作品にも手を伸ばすなど、氏の意気込みが感ぜられる。

関西を主としての演奏活動だが、隔年に東京での定演や海外への演奏旅行など、内外の著名なアーティストとの共演でも成功をおさめている。また1991年にはモーツァルト記念合唱団を誕生させ、1993年には堺シティオペラとの協力で「モーツァルト・オペラシリーズ」を開始、好評で迎えられている。京都産業大学教授(物理学)。

高木和弘 (103期)

1997年「エリザベート王妃国際音楽コンクール」入賞を皮切りに、数々の国際音楽コンクールで受賞後、数多くのオーケストラの客演コンサートマスターを務め、2002年11月よりヴェルテンベルク・フィルの第一コンサートマスターに就任。日本でも幾つかの室内アンサンブルのメンバーとして活躍中。今後益々活躍を期待されている若手ヴァイオリニスト。



稜の熱き絆がここにもあったのだ。客席の六稜OB生の感動も一入だったと思う。

終演は9時過ぎ。

満ち足りた気分でホールをあとにする観客たちに、小雨もやさしく降りそそいでいるようだった。

(河淵清子・64期)

劇団ASAミュージカル・第18回公演

トスティ物語+伊勢物語より“芦屋と在原業平”

10月26日●「奥田和夫さん(58期)は役者さんよ」とかねて先輩方からお聞きしていた矢先、当公演のチケットを頂戴してしまった。期待と半ばオドロキで胸を膨らませながら私も芦屋ルナホールの観客の一人となったのである。

まず、有名なトスティのセレナーデで幕が開く。豪華な舞台にはプロのソリストも登場、美しい歌曲をたっぷり聴かせてくれた。幕切れ近く、主役のトスティ氏も歌ったのもまたご愛嬌。奥田さんは“楽譜出版社のリコルディ”というチョイ役だったので、第二部に期待した。

予想どおり第二部の「伊勢物語」では、奥田さんは在原家の家司の翁の役で、業平と高子姫を支える“主要な役どころ”で登場。(こちらの方はちょっとした踊り入り)



『翁』になり切った奥田さんは、さすがツボツボで決まって居て、イメージ作りも身のこなしもとてもアマチュアとは思えぬほど。「本番に強い」実力の程を發揮されていたようにお見受けした。惜しむらくは、お声が翁の声になり切れてなかったような気もしたけれど、これも常日頃のお若さのなせる業かと。

若い頃よりの文学座のファンでもあり芝居通の奥田さんは、この劇団の主宰者兼演技指導担当の下平朝子さんとは小学校時代の竹馬の友とお聞きしている。演劇好きの奥田さんは彼女に懇請され2000年より入団された。(河淵清子・64期、写真:尼崎孝雄・58期)

129周年総会&懇親会

10月27日●秋も深まった10月27日(日曜日)、恒例の六稜同窓会総会(第129周年)が母校の多目的ホールにて開催されました。

当日は総会開催日としては久しぶりの晴天に恵まれたものの、「天気晴朗なれども」風強しのため、

屋外に設置した受付場(83期卒業生が担当)では、寒さを感じる一日となりました。

11時半の受付開始前に早々にお越しいただいた大先輩を皮切りに、58期以



前:52名、55~109期:119名、110期以降:13名及び旧・現職員の先生方:13名の総勢197名のご出席を得ての総会となりました。

今回のオープニングは北野高校吹奏楽部の出演で、「利家とまつ」の台詞入りの演奏もあり、盛り上げていただきました。

大山六稜同窓会副会長(東京六稜会会長)のご挨拶、次いで中垣学校長(六稜会名誉会長)にご挨拶をいただいた後、議事に入りました。

前年度決算、今年度予算が財務担当理事から報告され、ご承認されました。ご出席会員からは「会館運営要員にボランティアの活用を」との趣旨のご提案をいただきました。

次に、既に5月から建設が始まっている新六稜会館について、建設の発注経緯、工事進捗状況、完成後の運営方針検討案、募金進行状況について、各担当委員会の代表委員及び同窓会事務局長から報告が行われました。

ご報告のトピックスは、それぞれ、技術的に難しく金額的にも厳しいこの建設工事を受注した業者の幹部が偶々北野卒業生であったこと、建設工事の現場写真を連続映写して進行状況を報告されたので大変分かりやすかったこと、会館運営検討委員会での検討で、経費の観点からも「同窓生ボランティア」を募集中であること、3年目に入った募金額が目標にはまだまだのところなので頑張りが必要なことなどでした。

総会終了後、懇親会場へ移動する途中を利用して、今回の見もの:新六稜会館の工事現場を見学していただきました。

足場板が周囲にピッシリ組まれていて、真下から見ると「足場板の裏面」が邪魔



をしていましたが、それでも、ご見学の皆さんは設計者:竹山助教授の説明に足を停めて聴いておられました。

午後2時から、担当期(当年50歳)である83期卒業生の企画・運営による懇親会(パーティー)が、ホテル プラザ・オーサカ 1階 雅の間で開宴しました。山本次郎副会長による乾杯から会食、懇談、メイン・イベントの福引き(幸運な当選者の一言コメントが良かったですね!),更に、名(人)物?津田禎三氏のお話などで盛りあがりました。ご出席者は総数で202名でした。

最後になりましたが、83期の皆さん、長い準備期間から当日まで、大変ご苦労様でした。(橋本隆・79期)



58期・いい夫婦の日

11月22日●私達58期は、昭和20年以来、毎年11月22日(いい夫婦の日)を同窓会総会の日と決め、50有余年連綿と続けて来たが、今年の総会も好天に恵まれ、来年喜寿を迎える38名の出席者が、東洋ホテルに集まった。

平素グルメ会で顔を合わせている常連の諸兄ですが、今年は、本格的芝居役者の奥田幹事の軽妙な総司会で始まり、濱田代表幹事の挨拶、102名の物故者慰霊に黙祷、会計報告、尼崎幹事の六稜同窓会報告の後、ゲストの古川能弘氏(61期)の氷にまつわる未知の歴史、由来、製氷業界の現況等、ユウモアを交えた参考になる有意義な卓話に暫し傾聴しました。例年の如く清木幹事の乾杯の音頭で祝宴に入り、美人コンパニオンのサービスと持ち込みの銘酒「秋鹿」「天狗の舞」「六稜」で和氣藹藹、談論風発、いつもの如く話題が尽きず、締め括りは、信垣幹事のリードで校歌斉唱し、来年母校創立130年記念行事と並行して、再会を期し閉会しました。(奥田和夫・58期)

船場大阪を語る会に杉山平一さん 「船場および大阪の文学・映画」

12月14日●今年最後の【船場大阪を語る会】は詩人の大御所、杉山平一氏(44期)を講師にお迎えして、13時半より、さいかくホールで開催された。司会は

おなじみの三島佑一氏(60期)である。

大半を大阪の地で過ごして来られた氏の飾らぬソフトな語り口と時折ウィットやユーモアも飛び出すなど、気取らぬ自然体のお人柄に触れ、会場もあたたかな雰囲気が漂っていた。

「(旧制)松江高校を志望したのは苦手な数学が入試に無かったから」とか。「おかげで日本全国の数学嫌いが集まって大層な倍率になった(笑)」…そんな難関を程なくクリアされた氏は、夜になって淋しくなるとよく映画を観に行っていたようで、今でも週に1~2回は欠かさないそうである。

「Motion Picture(映画)の神髄はモンタージュにあり」と感じた氏は、詩作にも同じ共通点を見出し、そうして文学雑誌『四季』(撰者:三好達治、編集:掘辰夫)に投稿を続け、漸く10回目にして入選。以後、三好達治の同人として迎えられ、文学界で一躍脚光を浴びた。詩集「夜学生」がそれである。

「杉山の詩はウィットがきつ過ぎるんだよ。詩は心の中身を出さずにいかに。いわば、詩は『リーベ』そのもの…恋文みたいなものだ」

私淑していた三好達治のもとを訪ねた折、そう諭された若き杉山氏。

「今になって、やっとその心境が分かるようになってたけど」と回想交りに当時の思いを語ってくれた。

「ボードレールの『悪の華』なんかも、ボキャブラリーはあまり多くない。「詩」はそのものの味を出すことが大切なので、形容詞ばかり多用しては駄目だ。平易な言葉の向こうに、人生が象徴されている。小説と詩の違いもそこにある。」

「もともと詩を書く人は個性を以って立つことを誇りにしがちだが、他人の作品を読むことも大切で、調和しながらお互いに自分を失うことのない生き方が大切である。詩作をめざす若い人も室生犀星や北原白秋の詩や漢詩をよく読んでほしい。」

そんな詩作の境地を語った氏の簡潔で鮮명한詩風は、難解な現代詩の多い中で貴重な存在であるのみならず、若い世代にも幅広く共感と呼んでいるのも頷ける。できれば、もっと時間をかけて氏の講義を聞きたい思いが



寡った。何時までもお元気で後輩たちに詩の道を教えて戴きたいものである。

お話は次第に佳境へと差しかかり、大阪を舞台にした小説に出てくる町、筋、露地、店の名などを織り交ぜながら、言葉の扱い方、大阪の読者に楽しんでもらえる作品の有り方…純文学と大衆小説との狭間の微妙な位置付けが必要である…などから、藤島恒夫、氏と交友のあった織田作之助へと展開して行った。

織田作之助が当時まだ世に受け入れられてない

状態だった頃のこと。正宗白鳥に「君の作風は西鶴に似ている」と評され織田が西鶴を本格的に勉強し始めたこと。一時的ではあったにせよアルト歌手Sとのラブロマンスを小説に書いたこと。世間で「おださく」と呼ばれるのを嫌って、ある時友人に出した書簡に「オーダーメイド」の振り仮名を付けたこと、などなど。「可能性の文学」の評判を耳にしたうちに織田が早世したのはまことに残念であったと最後に付け加えられた。(河津清子・64期)

東京六稜倶楽部オープン

(毎週第三水曜日の昼)

かねて東京六稜会のなかに、年1回の総会のほかに、会員が気軽に集まり親睦と情報を共有できる場を設けては如何かとの声がありました。昨年の総会時にアンケートを取ったところ、回答総数の94%が、そういう場を設けることに賛成するというものであります。幹事会でその具体化について検討致しましたが、運営上困難な点も多々あるが、ともかく、やってみようということとなり、1月15日に第1回の会合がもたれました。

- (1) 気楽な場として、東京六稜倶楽部と称する。
- (2) 毎月第三水曜日の11時30分から14時に開設する。(開場11時)
- (3) 場所は、銀座ライオン7丁目店、8階ホール。
(銀座松坂屋隣り)
- (4) 会費は2000円見当。(ビール代は別)
- (5) 食事懇談の前に30～40分の卓話を行う。
- (6) 原則的には手間をかけない。そのために事前の案内等は個別に行わない。

概ね、この様な原則の下に発足し、第1回の卓話

は、73期の順天堂大学教授の奥村康氏に「不老と長寿」のお話をお願いしました。当日の参加者は110名で卓話も大変好評でした。

上記の時間帯ですと、現役組には出席しにくいので、ご批判もあろうかと思われませんが、ともかく試行錯誤的にやってみました。昼食の時間を利用して現役組の参加も歓迎するところです。

席を北野の同窓だけで借り切ってやるためには、最低50人の出席が必要で、しかも事前に案内をお送りしないということから、これが運営上の問題であります。よろしく東京六稜会の皆様に、ご諒解とご支援をお願いするところでありませう。

なお、第1回に限って、73期以前の会員には個別的に、74期以降の会員には学年代表の方に案内を差し上げましたことをご諒承下さい。

(大山利雄・56期/東京六稜会会長)

※卓話の予定

2月 奥村 康氏 (73期) 「癌と免疫」

3月 牟田悌三氏 (俳優) 「私の人生」

4月 国定浩一氏 (71期大和銀総研社長)

「阪神タイガース優勝！！」

2002.9→2003.1

会務報告

■常任理事会(平成14年9月28日)

- ① 新六稜会館建設募金状況説明
- ② 会館建設募金目標達成方針審議
- ③ 平成14年度総会運営説明
- ④ 130周年記念総会委員選任説明
- ⑤ 新六稜会館運営方針説明
- ⑥ 130周年同窓会名簿発行説明
- ⑦ 8089・9099政策推進委員報告
- ⑧ WEB関連報告
- ⑨ その他

■総会(平成14年10月27日)

- ① 会長・名誉会長挨拶
- ② 決算報告・予算審議
- ③ 会館報告
着工経過、記録写真、
運営方法、募金状況
- ④ 事務局報告
- ⑤ 会館建設現場見学

■拡大常任理事会(平成15年1月18日)

常任理事及び理事有志出席

- ① 会館見学
- ② 会館建設募金関連説明・審議
- ③ 会館建設関連質疑応答
設計者・施工会社出席
- ④ 会館運営規程・運営細則審議
- ⑤ 会館竣工記念披露説明
- ⑥ 130周年記念式典運営説明
- ⑦ 130周年同窓会名簿発行説明
- ⑧ 129周年総会報告
- ⑨ 東京六稜会報告
「東京六稜倶楽部」発足等
- ⑩ その他

野尻和正先生を悼む



野尻先生は、昭和23年7月5日島根県安来市に生まれ、松江北高校を経て京都大学文学部卒業、昭和51年から大阪府立池田高校勤務の後、昭和59年に本校に着任された。

以来19年、本校国語科の柱として尽力され、とりわけ漢文教育では余人に代えがたい存在であった。その人柄の滲み出る飄然とした語り口、深い学識に支えられた滋味あふれる授業で、生徒の心を深くとらえた。原語による朗々たる音読を交えながら、漢詩に事寄せて人生を語り、史伝の中に人間を見つめ、論語を通して社会を論じるその授業は魅力的であった。古書店巡り

をこよなく愛された無類の愛書家で、和漢の古典籍に通じておられたばかりか、その旺盛な好奇心の赴くままに手を伸ばされる書は、雅俗を問わず広範囲に及び、生徒ばかりか同僚教員にも大きな影響と刺激を与え続けられた。

校務分掌としては、一貫して図書部に所属され、その間、図書館長としても、専門の中国学ばかりか広範な分野にわたる豊かな知識、書物への深い見識と愛情をもって、わけても図書館の充実と和に尽くされた。図書館報の編集や企画では卓抜な技量を示され、毎号記される先生の簡潔にして達意の文章には愛読のファンも多かった。また、平成5年の創立120周年時には、記念誌『北野百二十年』の編集・執筆の中心的スタッフとして、読み易かつビジュアルな校史の一つのモデルを作り上げ

るのに尽力された。

部活動顧問としては、文芸部・ハンドボール部顧問を長く務められた。

気取りや飾りの一切ない、少年のような純朴さの中にも、稚気と厳しい辛辣さの同居する、魅力的な人柄であった。厳しくも慈愛あふれるその人柄ゆえに、担任のクラスの生徒のみならず多くの生徒から敬愛され、卒業後も慕って訪ね来る卒業生も数多かった。

平成10年の暮、思わぬ病に倒れられてからは、四度にわたる手術と入退院を繰り返される日々であったが、生徒の前で授業を続けることを心の支えとして病魔と戦われた。病床にあっても、授業のごと生徒のごとに心を砕かれ、考査問題の作成や採点等も遅滞なく進めておられた。全く食事が摂れなくなった今年の7月以降在宅養生に入られる11月までは、栄養点滴を続けながら授業を続けられ、文字通り最後の最後まで教えることに生命を賭された数カ月であった。(国語科 鎌田俊一)

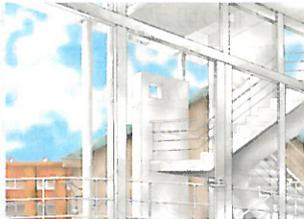


イラスト 河原優子(114期)



母校の窓

■御不幸

野尻和正先生(国語科 S59～現職 享年54才)が平成14年12月15日にご逝去になりました。(上掲記事参照)

高木種夫先生(社会科 S24～S48 享年78才)が本年1月30日にご逝去になりました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

■全国大会出場激励金

平成14年度(9月以降分)

●第7回近畿高等学校スポーツライミング大会
安田小紅美(山岳部1年)

俣野怜子(補欠2年)

●第10回近畿ジュニアハンドボール選抜チーム韓国遠征選抜選手
濱口雄一(男子ハンドボール部2年)

●第22回近畿高等学校総合文化祭(囲碁部門)

女子の部

毛利梨乃・早川絵理香

大野紗和子(囲碁将棋女子2年)

男子の部

河嶋将慈(同2年)

※六楼同窓会より、それぞれ規定に従って激励金が授与されました。

あらためて御礼申し上げます。

■表彰報告

クラブ活動を通じて表彰を受けたも

のはクラブ便りに報告されていますが、ここでは、そのほかの外部表彰を受けた活動をご報告いたします。

●第40回全国高等学校英作文コンテスト(2・3年の部)

●優秀賞(全国から5名)
荒井 恵(3年3組)

●優良賞(全国から10名)
安岡千里(2年1組)

課題『My Country』

■第4回文化芸術祭開かれる

今年度の文芸祭は、2/10に新大阪のメルパルクホールで、記念公演の講師に81期の中村史郎氏をお迎えし、ご講演いただいたあと、恒例の「ダンス・ダンス・ワールド」[音楽フェスティバル]と、熱のこもった発表が繰り広げられました。

中村史郎氏の講演は、車のデザイン画ばかり描いていた少年時代に始まり、カルロスゴーン氏率いる日産自動車の再興の旗手としてデザイン本部長の要職にある現在に至るまでの、幅の広い興味深いお話しで、在校生たちに夢と可能性を切り開く熱い思いを伝えていただきました。

■国際交流活動のご案内

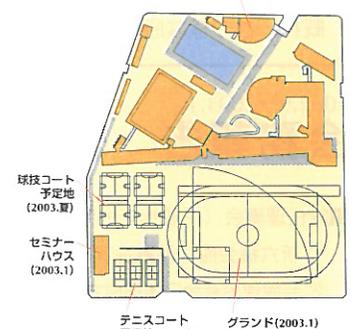
昨年一連のテロ事件による世情不安

から中止されたシアトルのケントウッド高校への派遣訪問は、今年は例年通り3/15～3/30の予定で、本校教諭1名の引率で2年生8名が参加する事になりました。

■セミナーハウス完成

このほど、校地南西部分にセミナーハウスが完成しました。このセミナーハウスは、昭和55年に建てられた第二新館を、本校の生徒・教職員の宿泊行事(部会宿舎を含む)・研修等の目的に供し、相互の親睦を図るための施設として全面改装したもので、これまでプール横にあった旧図書館(旧六楼会館)が長く合宿所や集会所として果たしてきた役割を継承・充実させた施設です。

六楼会館(2003.4)



■グラウンド完成

完成が待たれていたグラウンド整備工事が12月に完了、1月の竣工検査を終え、いよいよ使用が解禁になりました。改築期間中河川敷で活動していたグラウンド系の部がそろって復帰、放課後の校内に活気が戻ってきました。

なお、校地西側のテニスコート、球技コート等のコート部分は4月から整

備工事が始まり、その後正門及び通路・周辺の環境整備工事となり、130周年記念行事の行われる11月にはすべての改築関連工事が終了する予定です。

■クラブだより

運動部(50音順)

【合気道部】 現在部員は2年生女子3名、1年生男子6名、女子4名の計13名です。練習は主に平日のみで、昼・放課後は毎日練習をしています。また月に一度師範の先生に練習を付けていただいています。その日には、OB・OGの方もたくさん来られるので、普段よりも密度の高い練習が出来、とてもうれしく思っています。部員一人一人がそれぞれ課題を持って常に上のレベルを目指し、日々練習に励んでいます。六稜祭では演武会を催し、日頃の成果を発揮しています。これからもそれぞれの目標に向かってがんばっていきますので、先輩の方々も是非ご指導にいらして下さい。部員一同心よりお待ちしております。

【応援部】 現在部員0。休部状態で廃部の危機に瀕している。夏の高校野球府予選などの応援は野球部員有志、体育大会のクラブ行進の折りの応援披露は運動部キャプテンの協力によって継続されている。応援部の復活はひとえに運動部の躍進にかかっている。奮起せよ、六稜健児!

【器械体操部】

[2部・3部大会] (9月)
男子3部
個人総合 優勝
種目別 床3位 鉄棒1位 跳馬1位
[新人大会] (11月)
女子2部 個人総合 4位
OBの皆さん、活気のある練習を見に来て下さい

【剣道部】 なし

【硬式野球部】

[天王寺定期戦] (7/7)
●3-7天王寺
[夏季大会]
1回戦 (7/17)
○16-0扇町 (5回コールド)
2回戦 (7/21)
●4-5香里丘
<新チームの成績>
[秋季大会]
1回戦 (9/16)
○不戦勝一能勢
3回戦 (9/21)
○8-7茨木
4回戦 (9/29)
●5-6阪南大高
[三校リーグ] (11/24)
●9-10市岡

●1-8八尾 (8回コールド)
2003年はグラウンドが使えるようになり、皆さんを驚かせるような結果が出るように頑張りますので、またお暇があれば、応援よろしくをお願いします。

【サッカー部】

[天王寺高校定期戦現役戦]
●2-4
[秋季大会]
1回戦 不戦勝
2回戦 ●0-1岸和田
[膳所高校定期戦]
○1-0
1/12から新人戦が始まります。選手権では部員全員で大会に臨めず、悔しい思いをしましたが、この新人戦は部員一丸となって頑張ります。一試合一試合大事に闘っていきます。応援よろしくをお願いします。

【山岳部】

[大阪府春季登山大会] 男女とも優勝
[インターハイ茨城大会] 出場
[大阪府秋季登山大会]
男子団体 1位 女子団体 1位
現在、2年生7人、1年生10人、計17人で活動しています。これからも毎月の山行や大会で、日頃の練習の成果を発揮したいと思いますので、応援よろしくをお願いします。

【柔道部】

[第57回大阪高等学校総合体育大会] (7/30)
団体戦 2回戦 敗退
[第23回大阪府北地区柔道大会] (11/14)
個人の部 2回戦 敗退
団体の部 1回戦 敗退
部員は1年生が2名、2年生4名
(2003年1月9日現在)
活動時間 平日 15:30~17:30
土曜日 13:30~16:00
OBさんへ 部員が少なく、試合でよい成績を残すことができていません。楽しく練習していますが、やはりそれだけでは……。強くなるために少しでもご指導いただければ幸いです。

【水泳部】

[東大阪大会] (4月、東大阪室内プール)
女子50m バタフライ 3位
女子200m リレー 3位
[中央大会] (6月、なみはやドーム)
[高校対抗] (7月~8月 なみはやドーム)
男子400m 自由形 8位
女子50m バタフライ 8位
[三校戦] (8月) 於:高津高校
総合1位
[市岡・大手前戦] (8月) 於:北野高校
総合1位
[新人戦] (9月) 於:大阪プール
男子200m 個人メドレー 7位
女子50m ハタフライ 5位

【ソフトボール部】

[大阪総体] (7/24, 26)
○不戦勝 淀商業
●2-8 刀根山
[府立大会] (7/31)
●6-13 八尾
[第1学区大会] (8/20, 24)
●6-11 刀根山
●4-7 少路
○13-3 箕面
○7-3 豊中
第3位
[秋季大会] (11/3)
●0-10 プール学院
[コスモス杯] (11/10, 17, 23)
●4-8 山田
●1-9 刀根山
●1-6 茨木・春日丘
●1-12 箕面
○8-1 高槻北
4部 1位
人数は8人と少ないのですが、ついにグラウンドが使えるようになり、毎日楽しく練習しているので良かったら一度見に来て下さい。

【卓球部】

[北摂大会] (夏)
男子シングルス 3回戦
男子ダブルス 2回戦
男子学校対抗 2回戦
[大阪新人卓球大会]
男子シングルス ベスト128
男子ダブルス ベスト32
男子学校対抗 ベスト16
[総合体育大会]
男子学校対抗 ベスト16
[普及大会] (チャレンジカップ)
男子 1部 2位
トーナメント 3位
活動日
月・隔週木がトレーニング
火曜日・隔週木曜日が体育館1階剣道場
水・金曜日が体育館2階で練習しています
大阪ベスト8を目標に活動中です!!

【女子テニス部】 今年の6月位にはコート完成予定だそうです。そのころには是非打ちに来て下さい。

【男子テニス部】

[春季赤坂杯] (6月) ベスト8
[公立団体予選] (8月) 敗退
[高校総体予選] 敗退
[秋季赤坂杯] (11月) ダブルス ベスト8
[シングルス予選] 敗退
※2003年これからの予定
1月栗田林、3月大阪ジュニア
今年は校内にコートがなく、毎日学校から自転車まで10分ほどのところにある海老江公園コートまで行って練習しています。練習の内容も単調になって

いるので、先輩方に来ていただいて、新しい練習の方法などを教えていただきたいと思っています。

【女子バスケットボール部】

〔大阪総体地区予選〕(8月～)

1回戦 ○62-61 淀川商業

2回戦 ●21-168 薫英女学院

〔北地区公立高校大会〕(11/2～)

3勝2敗 予選リーグ 敗退

2年生2人、1年生9人、計11人で活動しています。部員が少ないので、いつでも私たちの練習相手にいらして下さい

【男子バスケットボール部】

〔大阪公立大会〕

(11/4、16 吹田東高校 17 鳥飼高校)

○82-77 東豊中

○49-48 池田北

○75-50 吹田東

○84-37 鳥飼

●62-73 東淀川

●57-76 園芸

私たちは顧問の先生やOBさんたちの熱心な指導のもとに、毎日練習を重ね、自分たちの満足できるプレイを目指しています。ぜひ一度練習を見に来てください。

【バドミントン部】

〔第57回大阪高等学校春季バドミントン競技会〕

団体戦 男子チーム ベスト8

〔春季豊能地区大会〕

団体戦 男子チーム 優勝

〔秋季豊能地区大会〕

男子ダブルス 上級 準優勝、3位

男子シングルス上級 3位

女子シングルス上級 優勝

女子 初級 ベスト8

男子シングルス初級 3位

男子ダブルス 初級 3位

〔第57回大阪高等学校総合体育大会〕

男子シングルス2部 ベスト16

男子ダブルス 2部 ベスト8、16

女子シングルス1部 ベスト12

(近畿大会出場!!)

女子ダブルス 2部 ベスト32

団体戦 男子チーム 3位

2年生15人、1年生16人で楽しく頑張っています。毎日朝練、昼練、放練を欠かさずしています。最大の目標はインターハイ出場です。OB・OGの皆さんが指導をしに来て下されば嬉しいです。僕たちの技術向上のために力を貸して下さい。お待ちしております。

【女子バレーボール部】

〔大阪府立高校大会〕

●0-2 三島

○2-0 東豊中

●0-2 高槻南

〔大阪総体〕

●0-2 淀商業

〔秋季部別〕

●0-2 東淀川

●1-2 和泉

OB・OGの皆さん応援よろしく申し上げます。

【男子バレーボール部】

〔天高戦〕(7/7)

●0-2 天王寺

〔大阪総体〕(7/30)

○2-1 桜塚

●0-2 履正社

〔大阪府立高大会〕(8/17)

●0-2 北千里

●0-2 福井

○2-0 渋谷

〔大阪高校新人大会〕部別 (11/10)

○2-0 茨木

○2-0 渋谷

1位 1部 昇格

【女子ハンドボール部】

〔ブロック大会〕(8/8、9、10)

●1-3 淀商

○12-2 寝屋川

●4-13 成蹊

〔ブロック大会〕(10/6)

●9-10 刀根山

●5-10 北千里

現在1年生10人、2年生8人でOBさんの指導の下、練習を行っています。1年、2年の仲が良く、皆でブロック大会1位通過、中央大会で1勝を目標として練習に励んでいます。

【男子ハンドボール部】

〔秋季総体〕

ブロック大会を3位で通過し、8月15日に中央大会に出場しました。

〔中央大会〕

1回戦 ○21-15 清風(8/15)

準々決勝 ●7-30 上宮(8/16)

〔新人大会〕ブロック大会

●12-20 春日丘

【ラグビー部】

〔菅平合宿〕

○12-5 早稲田 (8/17)

○7-0 緑ヶ丘 (8/18)

○12-10 愛知工業

(A) ×5-36 膳所 (8/19)

(B) ○29-0 膳所

〔定期戦〕

(A) ×19-26 神戸 (8/25)

(B) ○12-10 神戸

(A) ×5-33 洛北 (9/8)

(B) ×0-44 洛北

〔秋季大会〕

○24-5 興国 (9/22)

○45-8 金光 (9/29)

〔定期戦〕

×15-19 天高 (10/27)

〔秋季大会〕

×0-53 大阪朝鮮 (11/3)

毎日練習に励んでいます。辛く苦しい時もありますが、部員一同「花園出場」を目標にして頑張っています。応援よろしく申し上げます。

【陸上競技部】

〔大阪総体〕

男子2年

200m決勝 7位 22"35

4×100mR 決勝8位

女子1年

走高跳決勝 6位 1m41

砲丸投決勝 7位 9m53

4×400mR 決勝5位 4'24"15

2年女子

800m 決勝8位 2'28"16

〔地区別秋季陸上競技大会〕

男子

100m 決勝2位 11"24

200m 決勝1位 22"89

走幅跳 決勝5位 6m30cm

円盤投 決勝3位 33m80cm

4×100mR 決勝2位 43"00

4×400mR 決勝5位 3'33"16

女子

400m 決勝6位 66"12

800m 決勝3位 2'31"38

走高跳 決勝3位 1m45cm

砲丸投 決勝5位 8m90cm

4×400mR 決勝2位 4'23"00

活動日は、月～土で日曜日はoffです。今年1月から校舎の改築工事が終了したので短距離はグラウンド、中長距離は河川を中心に練習しています。部員一同、近畿・全国大会を目指し、日々練習に励んでいます。これからもあたたかいご支援をよろしくお願いします。

.....文化部(50音順)

【囲碁将棋部】

〔第20回大阪府高等学校囲碁将棋新人大会〕(10/27、28)

個人戦の部男子 2位

団体戦の部女子 優勝

〔第22回近畿高等学校聯合文化祭囲碁部門〕(11/23、24)

女子個人ハンディ戦A 3位

女子団体戦選手権戦 2位

【ESS部】なし

【映画研究部】なし

【園芸同好会】秋には例年通りチューリップ、ユリなどの球根を植えました。チューリップは300球以上植えてあり、4月上旬～5月上旬頃新館の広場を飾る予定です。

【演劇部】なし

【オーケストラ部】

〔夏季合宿〕八丈高原にて(8/4～7)

〔第1ブロック音楽会〕(11/9)

チャイコフスキー作曲
「眠りの森の美女」より「ワルツ」
モーツァルト作曲
「交響曲第40番第3楽章」
〔大阪府高等学校音楽会〕(11/23)
チャイコフスキー作曲
「眠りの森の美女」より「ワルツ」
久石譲作曲「鳥の人」
(映画「風の谷のナウシカ」より)
〔クリスマス会〕(12/24)
〔扇町教会〕音楽礼拝に参加(1/26)
〔大阪府高校芸術文化祭〕(2/2)
ブラームス作曲「ハンガリー舞曲第5番」
久石譲作曲「鳥の人」
(映画「風の谷のナウシカ」より)
〔北野高校文化芸術祭〕(2/10)
ブラームス作曲「ハンガリー舞曲第5番」
久石譲作曲「鳥の人」
(映画「風の谷のナウシカ」より)
メンデルスゾーン作曲「エリヤ」より終曲
ハイドン作曲「ハレルヤ」
吹奏楽部との合同演奏
エルガー作曲「威風堂々第1番」
〔新入生歓迎演奏会〕(4月)
〔定期演奏会(六稜祭)〕(6月)
〔夏季合宿〕(8月)
私たちオーケストラ部は1年生23名、2
年生26名、3年生17名で、現在は1・2
年生49名で活動中です。毎週月～土に
音楽室にて練習しています。

【化学研究部】昨年11月に2回、今年1月
に1回、中学生を対象にした実験及び
校内見学の「化学実験ラボ」を実施。ま
たそれ以外にアルミニウム板の様々な
条件による着色の違いについて研究中。

【クイズ研究同好会部】相変わらず一年
生の部員が存在していません。現在2
年生の部員は3年生になれば引退なの
で、最悪の場合休部となってしまい
ます。どうかこの同好会の救世主となる
人の加入をお願いします。

【コーラス部】現役生だけでの活動はま
だできていませんが、今はOB・OGの
みなさんにまじっての音楽フェスティ
バル出場へ向けて先輩方との練習を楽
しんでいます。

【写真部】イベント時に主に活動してい
ましたが、今年度は球技大会、体育大
会に加えて、部員が2年生なのもあっ
て、修学旅行でも活動しました。今後
もイベント時と休み中に行った旅行先
を主体に活動する予定です。

【書道部】現在部員は2年生5人で、毎
週月曜日に活動しています。文化芸術
祭、六稜祭に作品を出品します。

【新聞部】部員0、崖っぷち状態の六稜
新聞部です。なにとぞよろしく願い

します。(切実です)

【吹奏楽部】

中学生体験入学において演奏「学園天国」(7月)
〔大阪府吹奏楽コンクール北地区大会〕(8/2)
金賞代表獲得
「吹奏楽のためのラプソディア」
「第六の幸福をもたらす宿より
～Happy Ending～」
〔大阪府吹奏楽コンクール本選〕(8/13)
銀賞受賞
「吹奏楽のためのラプソディア」
「第六の幸福をもたらす宿より
～Happy Ending～」
〔体育大会〕(10/8)
ファンファーレ進行曲「K点をこえて」
「Wash in gton Post March」
「栄冠は君に輝く」
〔同窓会総会〕(10/27)
「利家とまつ」マーチメドレー
〔第1学区音楽会〕(11/9、池田アゼリアホール)
「ターザンメドレー」「船乗りの歌」
〔大阪府高校音楽会〕(11/23、青少年会館)
「エルカミーノレアル」
〔第29回大阪府アンサンブルコンテスト〕(12/22)
フルート四重奏「フルート吹きの休日」より第1・第2楽章
銀賞
打楽器六重奏「GAINSBOROUGH」
銀賞
〔芸文祭〕(2/2、吹田メインシアター)
「海の上のピアニスト」
〔北野高校文化芸術祭〕(2/10、メルパルクホール)
「船乗りの歌」「エレクトリカルパレード」
現在部員は、1年生22名、2年生27名、
3年生26名で、寒さにも負けずに、多
目的ホールを中心活動場所として活動
しています。たくさんの人達の心に響
く演奏を目指して今後も頑張ってい
こうと思っていますので、暖かいご声援
のほどよろしくをお願いします。

【生物研究部】現在部員5名で活動中
です。SSHに指定されたこともあり、次
第に活動が活発になってきました。ま
た、本校卒の大学院生の方々にも来校
していただいて実験の指導を受けるこ
ともでき、たいへん感謝しています。
今は昨年の10月より続いている組織
培養に取り組んでいます。
〔大阪府高等学校生徒生物研究発表会〕(11/16)
「プロトプラストの作成と細胞融合」
「キクの花弁とサボテンの茎からの組織培養」
「テッポウユリの花粉の発芽について」
以上3題を発表。
これらの研究については芸文祭での発
表も予定しています。部誌「LUPE」も
今春の発行を目指しています。

【地学研究部】今年、本校はSSH(スー
パーサイエンスハイスクール)に指定
され、その活動として、地学研究部は
天体望遠鏡の自作に取り組んでいます。
口径200mmのカセグレン方式で、現在
も頑張っており主鏡を磨いています。

り浜で天体イベントに参加(7/27～28)
〔野外地観見学〕(1/12、生駒 1/26、二上山 2/2、河太)

【美術部】

〔高校展〕(8月末)
油絵3点を出品
油絵1点が奨励賞に選ばれました
〔体育大会〕(10月)
例年とは違い、縦3m、横3m、奥行
3mのトラックにも乗らない巨大大
仏さんを製作。たくさんの人に手
伝ってもらってやっと完成!と思っ
たのもつかの間、大会終了後即解体。
幻の大作でした。
〔コンクール展、第1ブロック展〕(1月)
1月は美術部員にとってまさに師
走!慣れない休日登校にもうたいへ
ん。でも納得できるものができるま
でnever give up!

【物理研究部】今年物理研究部は部員6
名で再活動を始めました。今年といっ
ても10月頃に部員をそろえたので未
だに部活動の運営の勝手に戸惑って
いることもありますが、少ない人数な
がらも部員全員で協力して行っています。
活動内容は、部員各々が興味を持つ方
向を現在手探りをしている状態ですが、
プログラミングは多数が学ぶつもりです。

【芸文部】昨年は部誌「幻」を発刊す
る予定でしたが、都合上、詩集「了」
を発刊しました。文化芸術祭の日には
昨年同様「幻」を配布する予定です。
1月現在、3年4名、2年4名、いまだ部
の将来を担う1年生は入っておりませ
んがだからこそますます活発に活動し
ていきます。それが、北野の文化部で
最も伝統あるクラブの最大の勧誘活動
であります。ということで、常時部員
募集中!学年及び性別は勿論不問。週
末の放課後食堂にめいめい集まるので、
あるいは図書館にいる主顧問の高橋先
生に気軽にどうぞ。

【放送部】

〔六稜祭〕(6/9)
朗読「水仙月の四月」宮沢賢治
〔平成淀川花火大会〕(8/3) アナウンス
〔水泳大会〕(9/10、11) アナウンス
〔体育大会〕(10/2) アナウンス
〔芸文祭〕(2/10) 司会、アナウンス
3年生が10月の下旬で引退されたので、
今は1年生女子2名で活動しています。
主な活動は週2回の昼休みに「お昼の
放送」として音楽を流しています。今
とても人数が少ないので困っています。
ただ今部員大募集中です。

【漫画研究同好会】現在2年生女子3人
で活動中です。六稜祭と芸文祭に合わ
せて、部誌の発行も続けています。ま
た夏に府下の高校漫研が共同で開催す
る「漫画連合祭」にも参加しています。

“六稜会館をどう生かすか!?”

～若き世代の活性化のために～



六稜会館を成功させよう!

日時 2003年4月20日(日) 14:00～17:00

六稜同窓の熱き思いの結晶として、六稜会館がようやく姿を現しました。この先輩方から託された贈り物を有効に活かし、生きた財産として次世代へと引き継いでいく役割は我々若き世代に託されています。

《未来への展望と希望を胸に

六稜会館の積極的な活用について

ともに語り合おうではありませんか》

会場：六稜会館

主催：会館運営委員会、8089・9099政策推進委員会

代表 鎌田俊一(81期) 副代表 石倉秀敏(84期)・黒木敏郎(91期) コーディネーター 徳岡浩二(92期)

プログラム：①六稜会館及び新校舎見学(ガイドあり)

②会館の建設ビジョン・経緯などのガイダンス

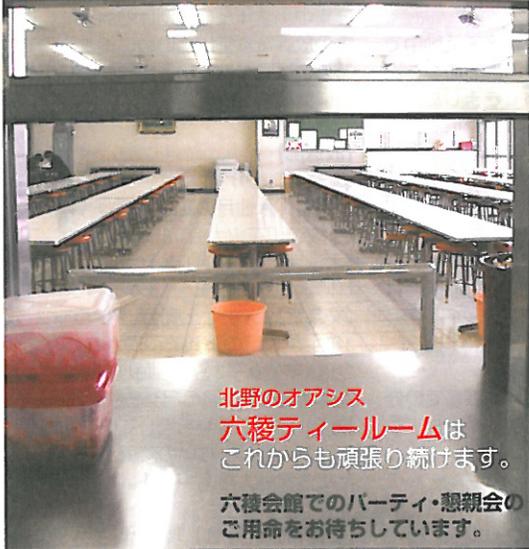
③プチイベント(思い出の品の展示・バザーなど)

④シンポジウム(パネリストは80～99期の中から依頼中)

⑤懇親会(6:00～8:00 ホテルプラザオーサカ)

参加希望の方は最寄りの推進委員また同窓会事務局(06-6306-0374)までお知らせください。

新六稜会館の完成を
お祝い申し上げます。



北野のオアシス
六稜ティールームは
これからも頑張り続けます。

六稜会館でのパーティ・懇親会
のご用命をお待ちしています。

祝 六稜130周年 記念ボトル

六稜の集いは

純米酒 **六稜** で

純米酒六稜300ML瓶

使用米 岡山県産 日本晴
アルコール度数 14～15%

※価格12本紙函入り 4,560円

(1本あたり380円) 消費税別

※函単位で発送承ります

送料蔵元負担



(ご注文はFAXをお願いします)

灘酒造株式会社 植田伊織(73期)

〒663-8203 兵庫県西宮市深津町1-7

FAX0798-65-3224 TEL0798-65-3221